



参加無料

日本マンション学会2014仙台大会

市民公開シンポジウム

4月18日
金

18:30 ~ 20:30

せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター

テーマ：都市防災の観点からマンションの災害対応を考える

マンションは全国で総戸数590万戸、居住人口1,450万人、仙台市を中心に宮城県でも分譲マンション1,500棟、ストック戸数78,000戸を数え、戸建て住宅と並ぶ主要な居住形態となっています。その立地は都市中心部の商業地、住宅地、郊外住宅地、規模も数百戸から数十戸と様々であり、抱える課題は多様で、マンションであるが故の問題の解決のめどが立たないものも多くあります。

今回の市民公開シンポジウムでは東日本大震災で大きくクローズアップされたマンションの災害対策を軸に、様々な立地におけるマンションと戸建て住宅を含む近隣地域と共同した防災への取組みに焦点をあて、安心して生活できる今後のまちづくりへの展望を示したいと考えています。

そのために、都市防災に密接に関わる、マンションから、地域から、行政からのそれぞれの立場と視点から、東日本大震災の経験、教訓、課題をご報告いただき、それらのすり合わせによって今後の都市防災の有意義な展望を考えていきます。

[各報告者と会場参加者でディスカッションを開催]

報告1

東日本大震災における状況～マンション被害の実態と地域の関わり
一般社団法人宮城県マンション管理士会会長 高橋 悦子 氏

報告2

大規模タワーマンションから考える
ライオンズタワー仙台広瀬管理組合法人理事長 杉山 丞 氏

報告3

一般的な規模のマンションから考える
ロイヤルシャトー長町管理組合修繕委員長 畑中 泰治 氏

報告4

マンションを含む地域およびマンション近隣地域から考える
片平地区連合町内会会長 今野 均 氏

報告5

住宅施策を担う行政の立場から考える
仙台市都市整備局住環境整備課前課長 阿部 康則 氏

事前申込不要！ どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

問い合わせ：日本マンション学会仙台大会実行委員会

<http://jicl-tohoku.net/taikai.html>

[mail:mansion.sendai.taikai@gmail.com](mailto:mansion.sendai.taikai@gmail.com)